

# 多摩

組報 多摩 No.17  
 発行日 2017年11月1日  
 浄土真宗本願寺派  
 東京教区 多摩組  
 事務所/西照寺内  
 東京都調布市若葉町1-39  
 〒182-0003 TEL03-3300-7734  
<http://www.tama-so.org/>



## 多摩組伝灯奉告法要

### 団体参拝に参加して

多摩組実践運動委員長

藤原 忠房  
ふじわらただふき

本年四月二十六日から二十八日まで、伝灯奉告法要の多摩組団参（団体参拝）に参加致しました。総勢約百七十名という大所帯での、二泊三日の旅行でありました。

一日目は新幹線で兵庫県の姫路に向かい、世界遺産である姫路城に参りました。「白鷺城」と呼ばれるほど、真つ白で美しい姫路城にしばし見とれ、急な階段にひるむことなく、頑張って天守閣最上階まで登りました。姫路市内を一望できる天守閣最上階では、お殿様になったような気分になりました。

その後、「天空の城」として話題の武田城跡を臨める山城の郷に寄って、日和山温泉の金波楼に宿泊しました。日本海の美しい大海原に面したお宿は、温泉も素晴らしく、食事も美味しくて、良きひと時を過ごさせて頂きました。

二日目は伊根の舟屋群を一望出来る舟屋の里公園で絶景を眺め、観光船に乗りました。トンビやカモメの群が餌をめがけて来襲（？）し、皆、舟屋を見るのも忘れ、楽しみました。中には、トンビに携帯を取られたという気

の毒な方もいらして、非常に印象的な船での観光となりました。その後は、日本三景である天橋立に向かい、ケーブルカーで笠松公園に登って、天橋立股のぞきに興じました。

二日目の宿泊は、琵琶湖畔のランドマークである大津プリンスホテルで、琵琶湖を一望出来る絶景を堪能しました。懇親会では、各お寺ごとに自己紹介や活動状況などを披露して、大いに懇親を深めました。団参ならではの素晴らしいひと時でありました。

そして三日目は、京都の嵐山を散策し、観光気分を盛り上げました。しかし、国の内外の観光客であふれた嵐山界隈は、今一つ趣に欠けたと感じたのは、私だけでしょうか。

その後、いよいよご本山の伝灯奉告法要に参拝。多摩組は阿弥陀堂中央の最前列からという絶好の場所で参拝でき、皆、感激もひとしおでした。法要は阿弥陀堂と御影堂で勤まり、ご門主と前門様が『正信偈』の途中で導師を交代される「ご転座」という特別な作法があり、雅楽も特別な音色で厳かな雰囲気になりました。そして、帰りにはお裏方とご長男の皆さまが我々のバスを見送って下さり、一同、大きな感動に包まれました。

大きな感動を頂いた二泊三日の団参でありました。日本旅行を始め、役員、関係各位におかれましては、素晴らしい旅行を有難うございました。

## 多摩組伝灯奉告法要

### 団体参拝に参加して

圓城寺門徒

くぼた とおる  
久保田 亨

多摩組の団体参拝に母と参加しました。法要は阿弥陀堂と御影堂をご門主と前門様が半ばで座を代わり、両お堂の参拝者に等しく思慮されたものでした。また、専らご門主裏方様、お子様達との親睦の場も設けられとても和やかな雰囲気でありました。裏方様とお子様達は駐車場で帰りのバスのお見送りまでして下さいました。ご門主の多くの方に参拝の機縁をという思いが感じられました。急激に変わりゆく時代が変わらぬ親鸞聖人のみ教えと共に、念仏者として心新たに歩んで行こうと思いました。



圓城寺門徒

いのうえ まさはる  
井上 雅晴

私たち圓成寺の門信徒二十八名は去る四月二十八日第二十五代専らご門主の伝灯奉告法要に参加するため、若干余裕(?)を以って二日前の二十六日東京を出発しました。何と言いましても三十六年振りの大事な法要なので、遅参などあつては門信徒の恥とばかり現地に赴きました。確かに少々早着でしたので、普段はなかなか出来ない観光を行って時間を調整しました。二十六日当日は雨に煙る「姫路城」の周囲を散策し、その後天空の城として名高い石垣だけが残る「竹田城跡」を遠望して、初日は無事終了しました。

二日目は「伊根の里公園」から伊根の舟屋群(舟を一階に格納した家屋群)を一望した後、観光船に乗り舟屋群を改めて船上より眺めました。午後、ケーブルカーを利用して「天橋立」へ赴き、久しぶりに股のぞきを楽しんだ後ホテルへ、夕食後カラオケ三昧。

いよいよ法要当日となり、午前中嵐山の散策と天龍寺庭園を駆け足で一週間後、阿弥陀堂に入り、多摩組の団体参拝に加わりました。

専らご門主が「浄土真宗のみ教え」(法灯)を継承されたことを阿弥陀如来と宗祖親鸞さまに奉告する法要とあつて、八ヶ月八十日間に亘り営まれるとの事でありました。

ご門主のご親教「念仏者の生き方」ならびに「伝灯奉告法要についての消息」にはご門主の浄土真宗に

対する強い思いが込められた尊いお言葉に満ちており、非常に味わい深いものがあつて大変心を動かされました。

お勤めの後「伝灯のつどい」ではご門主ご夫妻とご長男・敬さま、ご長女・顕子さま、前門さまご夫妻が登場され、未来に繋がる心温まる微笑ましい光景を眼にすることが出来ました。

その後清々しい気分です新幹線に乗り、缶ビールで一段と爽快になつて家路につきました。



# アミダステーション

## 延立寺縁側

まつもと ちりょう  
松本 智量  
(八王子市 延立寺住職)

延立寺ではJR八王子駅前（東町三）にアミダステーションという施設を四年前から開き、主に市内の市民運動などに活用いただいています。

延立寺が東京の港区三田から八王子市犬目町に移転したのが一九七二年。今年で四十五年になります。都会の真ん中から自然の中へ。ベッドタウンとして発展していくだろうという当初の目算は外れ、交通は年々不便さを増すばかり。自然の中の寺という価値は少なくありませんが、人が集う場所としては難があることは否めません。新しいご縁を結ぶことも期待薄です。

駅から歩ける距離に集える場所を持ちたいと思っていた二〇一三年、知り合いから現在の物件をご紹介いただきました。四〇平米の土地。そこに建っていたプレハブの倉庫へ断熱処理をしてトイレを設置したところ、以前から知り合いだった友人から、市民活動に使わせてもらいたいという申し出が続出。その反応を見て、当初は十年先くらいに考えていた建物新築を大幅に前倒しして、リニューアルオープンしたのが二〇一六年一月。鉄骨三階建てとなりました。

アミダステーションは広い意味での仏教的世界観を具体化する場所として、「平

和」「人権」「環境」「国際協力」をテーマとする活動に、原則として無料で使わせていただいています。その中から特徴ある活動をいくつかご紹介します。

### 『八王子つばめ塾』

生活困窮家庭の子どもを対象にした、無料での学習塾です。講師も全員無償手当。八王子に五つある教室のひとつとして毎週ご利用いただいています。

### 『はちおうじ子ども食堂』

子どもがひとりでも来ることが出来る場所として、全国に広まりつつある子ども食堂。アミダステーションではリニューアル前の二〇一五年春から毎月一回開店しています。

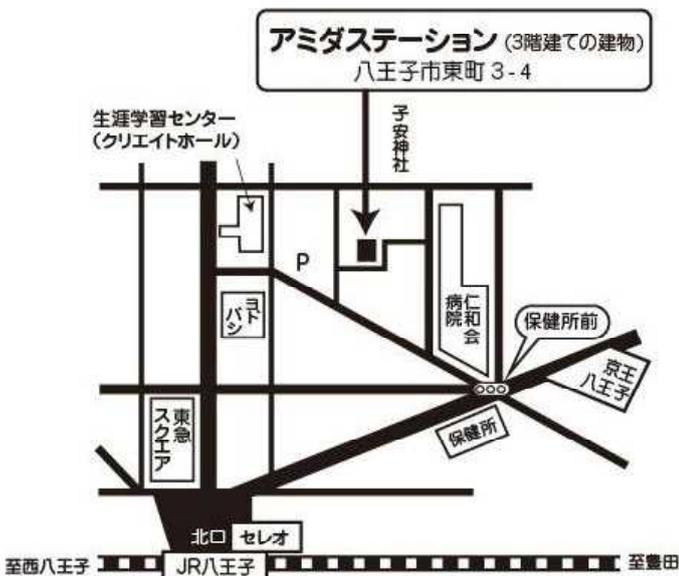
多摩地区では初。運営主体が地元学生という点も、他には見られない特色です。この活動から派生して、放課後の小中学生の居場所づくり活動『またたびプレイス』も毎週一回、木曜の夕方にアミダステーションで開いています。

### 『カンボジア語講座』

八王子に在住のカンボジア人青年が、カンボジア語を教えています。時にはカンボジア料理なども楽しみます。

その他、ドキュメンタリー映画会、シニアヨガ、語り教室、踊り教室、各種会議などが定期的に開かれています。宗教活動としては法事や花まつりも。今後は仏教講座も開きたいと構想中です。

気楽に寄って腰かけて、縁がつながるような場所でありたいと、アミダステーションは別名を「延立寺縁側」と称しました。「自他ともに心豊かになる社会」実現への一助になることを願っています。



# 仏教壮年会

多摩組仏教壮年会連盟理事長

はぎわらかつお  
萩原 勝生



前任の圓城寺の井上義次理事長が任期満了により退任され、四月に多摩組仏教壮年会連盟理事長に就任しました光源寺の萩原勝生と申します。どうぞよろしくお願い申しあげます。初めてのことでばかりで戸惑いばかりですが、みなさまのご指導ご鞭撻ご協力を頂き、活動を推進していきたいと思えます。よろしくお願いいたします、多摩組には二十二名程の理事がおります。

## 多摩組仏教壮年会連盟の活動

### 一、理事研修会 十月十八日(水)

神奈川組のお寺を視察に行きました。

### 二、多摩組総代世話人会・仏教壮年会合同研修会

十二月四日(月) 於圓福寺にて

講師 木曾耕亮師

(本願寺派布教使・新潟教区長岡組長永寺)



## 東京教区仏教壮年会の活動

### 第三十七回東京教区仏教壮年会連盟

#### 結成記念日研修会

二月十九日(土)～二月二十日(月)

於鬼怒川「ホテル三日月」

講師 松月博宣師

(こども・若者に)縁づくり推進室マネージャー

#### 講題「仏教壮年会のめざすもの」

研修会には、三七二名の参加をいただきました。講演内容は、多様化した家族で、仏教が伝承できない人たちに、お寺においてご縁を結んでいただくためのキッズサンガが提案されました。

こども・若者には、家族の法事に必ず同席させ、阿弥陀如来の智慧と慈悲を伝えよう。

### 東京教区仏教壮年会連盟総会並びに大会

五月十三日(土) 於築地本願寺

総会の後の大会において、大分教区大野組最乗寺住職大原瑞雲師による記念法話がありました。講題は、「就活」と「宗活」。

### 第二十二回全国仏教壮年東北大会

九月二日(土)～三日(日)

於トークネットホール仙台(仙台市民会館)

テーマ 「東北の笑顔に会いに行こう」

記念講演 足利一之師

(東北教区宮城組専能寺住職)

専如ご門主のご臨席をいただき、全国より千三百名の参加者とともに、盛大に開催されました。その後、秋保温泉に宿泊して懇親会。翌三日は、バスで東北大震災被災地を視察して、仙台駅午後三時に解散しました。

## 総代世話人会

多摩組総代世話人会代表

つちだ よしゆき  
土田 良幸

### 東京教区門徒総代連絡協議会

①第一回門徒総代・世話人会

六月六日(火) 午後三時

於 築地本願寺

・本年度の行事について

・門徒総代世話人一日研修会について

・その他

②第二回門徒総代・世話人会

七月二十五日(火) 午後三時

於 築地本願寺

・門徒総代世話人一日研修会のテーマ、役割分担、他

③第三回門徒総代・世話人会開催予定

平成三十年一月二十四日(水)

午後三時半 於 築地本願寺

### 東京教区門徒総代・世話人一日研修会

九月十日(日) 午前九時半

於 築地本願寺第二伝道会館蓮華殿

・午前テーマ「築地本願寺の取り組み」

講師 安永雄玄師(築地本願寺宗務長)

・午後テーマ「これからのお寺のあり方」

講師 南條了瑛師

(本願寺派布教使・中組法重寺)

### 多摩組総代世話人会

①多摩組総代世話人会・仏教壮年会合同研修会

十二月四日(月) 於 圓福寺

講師 木曾耕亮師

(本願寺派布教使・新潟教区長岡組長永寺)

②総会の開催予定 平成三十年三月予定

# 仏教婦人会

東京教区仏教婦人会連盟多摩組代表

高橋理恵子  
たかはしりえこ

第一回委員会 四月二十七日(木) 十一時

於築地本願寺講堂 六十周年記念大会の件

総会 五月十八日(木) 十時三十分

於築地本願寺本堂

講師 天岸淨圓師「仏さまとは」

出席者二一六名

委員一泊研修会 七月四日(火)～五日(水)

新潟県 糸しんの里 赤倉温泉ホテル

参加者十五名

国府別院では七月四日～六日に報恩講が修行されており、豪雪地ならでのことと、貴重な体験でした。また糸しんの里を訪れました時は、どしゃ降りの中も上がり、明るい日ざしも見ることができました。二日間美しい妙高山を見ることはありませんでしたが、此の地の人々の、親鸞さま恵信尼さまへ寄せる尊崇の念を深く感じました。しんらん音頭の練習

八月五日(土) 十三時～伽羅

一泊研修会 九月五日(火)～六日(水)

熱海 ホテルニューアカオ

講師 松月博宣師 南荘宏師

築地本願寺報恩講

東京教区仏教婦人会連盟団体参拝

十一月十四日(火) 逮夜法要参拝予定

如月忌法要(参拝奨励)

平成三十年二月七日(水) 和田堀廟所

午前十時～ダーナ会計のための部会

第三回委員会 平成三十年二月二十一日(水)

築地本願寺伽羅 前後に各部会あり

## 結成六十周年記念大会

平成三十年三月二十七日(火)

パシフィコ横浜 国立大ホール

### 特別養護老人ホームあそか園奉仕活動

四月三日お花見会 猿江公園へ車椅子を押す

ホーム喫茶の手伝い

六月十日(土) 八月二十六日(土)

十月二十八日(土) 二月二十四日(土)

三月中旬ボランティア会議

## 門徒推進員連絡協議会

門徒推進員連絡協議会世話人

麻木純三郎  
あさきじゅんざぶろう

メンバーは二十五名と変わりません。活動状況についてご報告致します。

### (1) 読書会・話し合いについて

新しいテキスト「仏教聖典」(仏教伝道教会)による読書会を実施しています。改めて仏教の奥深さを実感しています。

また、仏教の教えと日常生活、社会との接点について、具体的な事柄を中心に話し合いを深めています。

### (2) 第六回「全国門徒推進員のつどい」

「うけつぐ伝灯伝えるよろこび」念仏者の生き方」をテーマに、伝灯奉告法要の記念行事として、五月三日(火) 本山で開催され、各地から五百五十名が御影堂に参集しました。

八年ぶりの開催で、多摩組からは二名が参加。開会式でご門主は「皆様には一人でも多くの方々にみ教えが伝わり、お念仏の仲間が増えることを喜ぶ宗門となりますよう、さま

ざまな創意工夫をこらした幅広い活動を展開されますことを期待します」と呼びかけられました。

この後、相愛大学教授の釈徹宗教授が記念講演。「小欲知足」「和願愛語」のついてやさしく解説されました。最後に、参加者全員で「現代社会の問題に積極的に取り組みます」とした「大会宣言文」を読み上げ閉会。午後からは、伝灯奉告法要に参拝しました。

### (3) 門徒推進員一日研修会に参加

九月十七日(日) 築地本願寺で開催された「へいわフォーラム二〇一七」に参加しました。森達也氏(映画監督・作家)が「戦争を知らない世代が本当に願う平和とは」をテーマに講演。その後、丘山願海師(総合研究所々長)と森氏が平和について話し合いました。終了後、教区門徒推進員連絡協議会主催の懇親会が開催され、多数の方が参加、交流を深めました。

### (4) 千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要の中止

毎年九月十八日に開催され、今年も出席を予定していましたが、大型台風の影響により急遽中止になりました。

### (5) 連研のための研究会に出席

毎年秋に築地本願寺(東京教区主催)で開催される連研推進のための研究会です。今年も十月六日(金)に開催され、東京教区の住職、僧侶、門徒推進員等の関係者が出席し、熱心に意見交換を行いました。

この研究会を参考にし、多摩組第十期連続研修会の準備体制を作る予定です。

### (6) 関係団体との協力、活動推進

総代会、仏教壮年会、その他の関係団体と協力し、実践運動の推進を中心に、組の活動に協力して行きたいと考えています。

## 中ブロック門徒子弟研修会

### お坊さんとさまーきゃんぷ

茨城県阿字ヶ浦海水浴場にて

今年もやってきました

「お坊さんとさまーきゃんぷ2017」  
例年と違い、築地本願寺集合との事もあり、開会式も少し荘厳な雰囲気になり、みんな緊張している様子でした。

早朝の事故渋滞の影響でスケジュールが遅れが生じていたものの、無事現地入り。到着後、宿舎の方にご挨拶を済まし、すぐに昼食を頂き、それぞれの部屋へ子供達を促し、着替えて海へ。数日前から懸念されていた天候も何とか回復し、少し波は高かったものの、無事に海水浴が出来ました。



準備体操はじめるぞ～



つめたいよ～



おいしいね。



朝の勤行、はじめま～す。



(鳴海)

海から上がりそのまま風呂へ。その後夕食へ。夕食のBBQをテラスでワイワイと囲み、その後は夜の集いへ。

次の日のおやつを目指して、謎解き宝探しゲームを楽しみました。その後心を静めて夜話を頂き、就寝準備からの消灯。

多少の予定変更やトラブルもありましたが、なんとか初日は無事終了。

二日目は、六時半起床。お朝事の時点で、何名か体調不良を訴えた子供がいましたが、朝食の時にはケロッツとしていました。雨は降ってはいませんが水温も低く、予定を変更して、大洗水族館へ行きました。班毎に別れ、各々が館内を周り、海がいとブーたれていた子供達も満足している様子でした。

宿舎へ戻り、昼食を取り、片付けをし、余った時間でバスが来るまでミニゲーム。時間になりバスへ乗り込み、帰路へ。

渋滞もあり、進みが遅く数名がトイレが我慢できず、予定よりも早くサービスエリアへ。何とか築地に到着したのが四時半頃。予定より遅れて閉会式へ。お夕事を少し遅らせていただき、何とか閉会式を終え、全日程無事終了。

子供達四十一名スタッフ二十七名の参加者でした。全体を通して、多少のトラブルや予定変更はありましたが、大きな事故、怪我や病気はありませんでした。が、年々子供達は大人しくなっている一方で、アレルギーや持病のある子供が増えている印象でした。それに対してどう対処していくのか、今後の課題の一つになるのではないかと思います。

最後に、毎年、集合場所に集まった時、子供達が我々を笑顔で迎えてくれるこの場を本当に大切に思います。そしてこのサマーキャンプが子供達にとって本当にいい思い出となってくれている事を、来年もまた元気に参加してくれる事を切に願います。

## 住職に聞きました

## お寺を訪ねて

しょうおんじ  
照恩寺(小平市美園町)

聞光山照恩寺は、西武新宿線小平駅より徒歩七分、閑静な住宅街の中にあります。すぐ後ろには都営小平霊園が控えています。ご住職溝口賢亮師と坊守様が迎えて下さり、本堂で参拝した後お話を伺いました。

ご住職は龍谷大学真宗学科を卒業され、備後教区教務所(広島県福山市)に約十二年勤務した後、ご縁があつて五年前の平成二十四年七月、照恩寺へ入寺しました。平成二十八年三月に住職を継職し、今年五月二十八日(日)第三世住職継職奉告法要を修行しました。

ご出身は兵庫県の播磨町で、播州門徒の



住職溝口賢亮師

家庭で育つたためか、小さな頃からお寺とはご縁があり、毎年、年の初めには家族で本山参りをしていたそうです。

照恩寺は、昭和三十九年初代山本覚堂師により小平市に建立されました。初代は福岡県ご出身で、戦後大陸から引揚げでのち、六十歳で得度し僧侶となられたそうです。その後、昭和五十年、前住職であります山本豊浄師に住職を継職されました。

前住職(二代目)は上智大学哲学科卒業後、ご縁あつて照恩寺に入寺、中央仏教学院で仏教を学びましたが、その後も稲城和上をはじめ、徳永和上、深川和上に師事し、より深く宗学を学ばれたそうです。平成元年、現在地に本堂、庫裏などを整え、約四十年間お寺の護持発展に尽くされました。特に「聞法道場」として法座活動に力を入れてこられました。

お寺の法要行事としては、元旦会にはじまり、春季彼岸会、永代経法要、宗祖降誕会、盂蘭盆会(七月・八月)、秋季彼岸会、報恩講法要が行われています。また、月例法座、聖典講座が毎月開催され、聖典講座はご住職、前住職がお話し、月例法座には様々な布教使さんをお招きしています。このように全体で年間三十四座の法座が開かれているのは、まさに「聞法道場」であるといえます。なお、報恩講法要では、毎年京都より徳永和上(勸学寮頭)をご講師としてお迎えしていますが、一寺院としては珍しいことと言えます。

ご住職は、前住職の確立した法座活動を引き継ぐと共に、「時代に即応したお寺作り」を目ざしています。一つの試みとし

て、昨年から「てらすじゃーなる」と言う広報誌を発行しています。

表紙のデザイン、写真、原稿等、住職が一人で編集していますが、ビジュアルな親しみやすい小冊子です。

またホームページも開設し、パソコンの他にスマートフォン、タブレット端末にも対応しています([www.shouonji.jp](http://www.shouonji.jp))。この他に、若い人や三十代〜五十代の人をターゲットとした各種イベントを現在企画中とのことです。

これからも、ご住職、前住職と坊守様、前坊守様のご協力で、多くの方々に仏法を広めて頂くことを願うと共に、皆様のご健勝とご活躍を念じながらお寺をあとにしました。(松田・萩原・麻木)



てらすじゃーなる



照恩寺本堂

西本願寺 (京都・本山)

〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下ル本願寺門前町

電話 075(371)5181

FAX 075(351)1211

築地本願寺・東京教区教務所

〒104-8435 東京都中央区築地3丁目15番1号

築地本願寺電話 03(3541)1131

教務所電話 03(3541)1666

東京教区多摩組寺院所在地

調布市

**光徳寺** (こうとくじ) 〒182-0003  
調布市若葉町1-38-27  
TEL03(3300)6431 FAX03(5384)3344  
(法座:不定期 お問い合わせ下さい)

**明西寺** (みょうさいじ) 〒182-0003  
調布市若葉町1-43-5  
TEL03(3300)1901 FAX03(3300)2681  
(法座:10日前後婦人会 1.4.10月壮年会)

**延浄寺** (えんじょうじ) 〒182-0006  
調布市西つつじが丘2-30-1  
TEL03(3326)7337 FAX03(3326)5037  
(法座:不定期 相談日第1土曜日午後予約)

**長専寺** (ちょうせんじ) 〒182-0033  
調布市富士見町1-35-4  
TEL042(482)3411 FAX042(498)1105  
(法座:不定期)

**西照寺** (さいしょうじ) 〒182-0003  
調布市若葉町1-39  
TEL03(3300)7734 FAX03(3300)7794  
(法座:毎月8日・第4土曜 親鸞会)

**光西寺** (こうさいじ) 〒182-0003  
調布市若葉町1-44-2  
TEL03(3300)5054 FAX 同左  
(法座:不定期)

**光源寺** (こうげんじ) 〒182-0006  
調布市西つつじが丘2-30-11  
TEL03(3300)0881 FAX03(3308)6289  
(法座:隔月奇数月 お問い合わせ下さい)

**覺證寺** (かくしょうじ) 〒182-0033  
調布市富士見町1-35-5  
TEL042(482)5556 FAX042(480)0166  
(法座:第1土曜日・聖典学習会 月1回)

**正善寺** (しょうぜんじ) 〒182-0003  
調布市若葉町1-42-5  
TEL03(3300)6064 FAX03(3300)6687  
(法座:第1日曜日 (1日なら8日))

**安養寺** (あんようじ) 〒182-0003  
調布市若葉町1-44-5  
TEL03(3307)5605 FAX03(3307)5496  
(法座:第1日曜日)

**圓福寺** (えんぶくじ) 〒182-0022  
調布市国領町1-10-11  
TEL042(482)7955 FAX042(481)4734  
(法座:不定期)

国立市

**應善寺** (おうぜんじ) 〒186-0002  
国立市東2-2-1  
TEL042(572)0043 FAX042(572)0148  
(法座:毎月第1土曜日 門徒会:偶数月中旬の日曜)

立川市

**光西寺** (こうさいじ) 〒190-0021  
立川市羽衣町3-20-16  
TEL042(522)3413 <http://www.kousaiji.com/>  
(法座:毎週金曜晚又は土曜昼 各種仏教講座)

小平市

**照恩寺** (しょうおんじ) 〒187-0041  
小平市美園町3-23-20  
TEL042(341)2935 FAX042(347)4122  
(法座:毎月13日・第1土曜・第4土曜)

青梅市

**浄弘寺** (じょうこうじ) 〒198-0036  
青梅市河辺町8-19-8  
TEL0428(32)1769 FAX0428(32)2010  
(法座:第3土曜日)

八王子市

**専念寺** (せんねんじ) 〒192-0063  
八王子市元横山町2-14-24  
TEL042(644)3491 FAX042(648)6087  
(法座:隔月1回 お問い合わせ下さい)

**誓願寺** (せいがんじ) 〒193-0816  
八王子市大楽寺町209-5  
TEL042(651)0073 FAX042(651)6183  
(法座:第3木曜日・毎月10日大楽の集い)

**光照寺** (こうしょうじ) 〒192-0912  
八王子市絹ヶ丘3-8-1  
TEL042(635)3754  
(法座:不定期)

**本光寺** (ほんこうじ) 〒193-0832  
八王子市散田町4-40-10  
TEL042(664)2196 FAX042(663)2501  
(法座:仏教講座 第3金曜日)

**延立寺** (えんりゅうじ) 〒193-0802  
八王子市犬目町681  
TEL042(654)2429 FAX042(654)6930  
(法座:第4月曜日)

**大恩寺** (だいおんじ) 〒193-0943  
八王子市寺田町1085  
TEL042(668)0889 FAX042(668)1825  
(法座:第2土曜・第4日曜)

町田市

**圓成寺** (えんじょうじ) 〒194-0004  
町田市鶴間5-17-1  
TEL042(795)0181 FAX042(795)0444  
(法座:毎月28日)

(えんじょうじしゅっちょうしょ)  
**圓成寺出張所** 〒194-0035  
町田市忠生3-24-13  
TEL042(792)3007 FAX042(792)3006

(まちだふきょうしょ こうげんじ)  
**町田布教所 高源寺** 〒195-0063  
町田市野津田町2534-20  
TEL042(737)3236 FAX 同左  
(法座:第2土曜・23日前後の平日)

多摩市

**阿弥陀寺** (あみだじ) 〒206-0013  
多摩市桜ヶ丘1-24-2  
TEL042(375)8055 FAX042(337)4889  
(法座:年3回・毎月28日 明宝会・毎月15日前後  
極楽トンボ会)

稲城市

**玄忠寺** (げんちゅうじ) 〒206-0822  
稲城市坂浜878-6  
TEL042(331)3655 FAX042(350)1530  
(法座:第3日曜日)

(法座へお出かけの折には、必ず電話にて日時をご確認の上、お出かけ下さい。)